

海洋資源・産業ラウンドテーブル

これまでの活動内容のご紹介
(2009年12月創立時～2019年度末)

1. 会議

(1) 総会・理事会

開催日 (場所)	内 容
2009年 12月16日(水) (霞が関コモン ゲート西館 37 階 霞山会館) (以下、霞山会館)	<p>設立総会</p> <p>議題：1. 設立趣旨の説明 2. 第1号議案：会則案の承認に関する件 3. 第2号議案：事業計画及び予算案の承認に関する件（初年度を平成22年度末までとした） 4. 第3号議案：役員を選任に関する件 5. (理事会に切り替えて、会長／会長代行／副会長を選任) 6. 報告事項：理事会報告、幹事の選任について 7. その他</p> <p>第1回理事会（設立総会と同時開催）</p> <p>議題：会長・会長代行・副会長の互選に関する件</p> <p>第1回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合</p> <p>記念講演：「海底鉱物資源開発の現状と将来展望」 浦辺徹郎・東京大学大学院理学系研究科教授</p> <p>設立記念懇親会</p> <p>来賓：石田 徹・資源エネルギー庁長官</p> <p>.....</p>
2010年 7月12日(月) (霞山会館)	<p>第2回理事会</p> <p>議題：1. 第1号議案：新規入会会員の承認に関する件 2. 第2号議案：理事の交代に関する件 3. 報告事項：活動報告、諸規定の整備状況に関する報告、 第2回ラウンドテーブル開催予定の報告</p> <p>話題提供：「エネルギー基本計画の概要について」 資源エネルギー庁資源・燃料部政策課長 加藤 庸之氏</p>
2011年 6月13日(月) (霞山会館)	<p>平成23年度第1回通常理事会 総会向け議案審議</p> <p>平成23年度第1回通常総会</p> <p>議題：1. 議案1号：前期事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成23年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：理事の交代に関する件 4. 議案4号：新規入会会員に関する件</p>
2012年 6月28日(木) (霞山会館)	<p>平成24年度第1回通常理事会 総会向け議案審議</p> <p>平成24年度第1回通常総会</p> <p>議題：1. 議案1号：平成23年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成24年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案3号：理事の選任に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成24年度第2回通常理事会</p> <p>議題：1. 議案1号 会長・副会長の互選に関する件</p> <p>懇親会：JOGMECによる映像紹介他</p>

開催日（場所）	内 容
2013 年 6 月 24 日(月) （霞山会館）	平成 25 年度第 1 回通常理事会 総会向け議案審議 平成 25 年度第 1 回通常総会 議題：1. 議案 1 号：平成 24 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 25 年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案 3 号：会則ならびに会員規定の改定に関する件 4. 議案 4 号：理事の交代に関する件 5. 議案 5 号：新規入会会員に関する件
2014 年 6 月 16 日(月) （霞が関ビル 35 階・東海大学校友会館）	平成 26 年度第 1 回通常理事会 総会向け議案審議 平成 26 年度第 1 回通常総会 議題：1. 議案 1 号：平成 25 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 26 年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案 3 号：役員承認に関する件 4. 議案 4 号：新規入会会員の承認に関する件 平成 26 年度第 2 階理事会 議題：1. 議案 1 号 会長・副会長の互選に関する件 懇親会：平成 25 年度委託調査の要旨紹介 「深海底鉱物資源開発動向調査」について ・・・・ 高知大学海洋コア総合研究センター センター長 徳山 英一氏 他
2015 年 7 月 1 日(水) （霞山会館）	平成 27 年度第 1 回通常理事会 総会向け議案審議 平成 27 年度第 1 回通常総会 議題：1. 議案 1 号：平成 26 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 27 年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案 3 号：理事の交代に関する件 4. 議案 4 号：新規入会会員の承認に関する件
2016 年 7 月 8 日(金) （霞山会館）	平成 28 年度第 1 回通常理事会 総会向け議案審議 平成 28 年度第 1 回通常総会 議題：1. 議案 1 号：平成 27 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 28 年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案 3 号：役員選任（承認）に関する件 4. 議案 4 号：新規入会会員の承認に関する件 平成 28 年度第 2 回通常理事会 議題：1. 議案 1 号 会長・副会長の互選に関する件
2017 年 7 月 7 日(金) （霞山会館）	平成 29 年度第 1 回通常理事会 総会向け議案審議 平成 29 年度第 1 回通常総会 議題：1. 議案 1 号：平成 28 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 29 年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案 3 号：理事の交代に関する件 4. 議案 4 号：新規入会会員の承認に関する件 5. 議案 5 号：個人会員に係る会則及び会員規定の改定に関する件 6. その他

開催日 (場所)	内 容
2018年 7月6日(金) (霞山会館)	平成30年度第1回通常理事会 総会向け議案審議 平成30年度第1回通常総会 議題：1. 議案1号：平成29年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成30年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案3号：役員承認に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件 5. その他 平成30年度第2回通常理事会 議題：1. 議案1号 会長・副会長の互選に関する件
2019年 7月19日(金) (霞山会館)	2019年度第1回通常理事会 総会向け議案審議 2019年度第1回通常総会 議題：1. 議案1号：平成30年度事業報告および決算報告ならびに監査報告(案)に関する件 2. 議案2号：2019年度事業計画および収支予算(案)の承認に関する件 3. 議案3号：理事の交代に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件 5. 議案5号：創立10周年記念事業(案)に関する件 6. その他

(2) 幹事会

(場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室)

開催日	内 容
2010年 1月15日(金)	第1回幹事会 議題：設立総会議事録の確認、諸規定の作成について、入会呼びかけ会員登録手続きについて、公印および口座開設の準備状況について、事務局業務委託契約について、第2回ラウンドテーブル(RT)の企画について、他
2010年 6月23日(水)	第2回幹事会 議題：役員異動承認、入会状況の報告と今後の勧誘、これまでの活動報告、今後の活動方針の検討、会則・諸規程・事務局業務委託契約手続き等の承認、7月12日理事会運営について、他
2010年 9月3日(金)	第3回幹事会 議題：議事録の確認、第2回ラウンドテーブル開催報告、パンフレット作成について、会員状況について、今後の活動方針について、他
2011年 1月20日(木)	第4回幹事会 議題：前回議事録の確認、第4回ラウンドテーブル開催報告、今後の活動方針について、他(関連情報の紹介等)
2011年 5月23日(月)	第1回幹事会 議題：前回議事録の確認、6月13日(月)理事会・総会の議案について、6月13日(月)第6回ラウンドテーブルの企画について、他
2011年 6月30日(木)	第2回幹事会 議題：前回幹事会議事録の確認、6月13日(月)理事会・総会・RTの報告、幹事の交代について、今後の活動について、他
2011年 9月8日(木)	第3回幹事会 議題：前回幹事会議事録の確認、会員アンケート結果について、次回RTの企画について、ロゴ・パンフレットについて、他
2012年 1月17日(火)	第4回幹事会 議題：平成23年度内における活動報告と活動予定、会員専用Webページについて、他

開催日	内 容
2012年 4月16日(月)	第1回幹事会 議題：幹事の交代について、平成23年度活動報告と新年度の活動について、他
2012年 6月11日(月)	第2回幹事会 議題：平成24年度通常理事会／通常総会について、平成24年度の年間活動について、他
2012年 7月27日(金)	第3回幹事会 議題：平成24年度通常理事会/通常総会の報告、今後の活動について、他
2012年 10月2日(火)	第4回幹事会 議題：これまでの活動について、今後の活動について、独立行政法人会員の扱いについて、他
2012年 1月17日(木)	第5回幹事会 議題：幹事の交代について、これまでの活動について、今後の活動について、他
2013年 6月13日(木)	第1回幹事会 議題：前回議事メモの確認、平成25年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合・懇親会について、平成25年度の年間活動について、他
2013年 8月27日(火)	第2回幹事会 議題：平成25年度理事会・総会の報告、平成25年度の活動について、他
2014年 1月14日(火)	第3回幹事会 議題：前回議事の確認、今後の予定について、他
2014年 5月28日(水)	第1回幹事会 議題：平成25年度委託調査結果概要、平成26年度第1回および第2回通常理事会／通常総会、懇親会について、平成26年度の年間活動の検討、他
2014年 10月15日(水)	第2回幹事会 議題：前回幹事会及び平成26年度理事会・総会等のご報告、平成26年度の活動について、他
2015年 6月15日(月)	第1回幹事会 議題：平成27年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会について、平成27年度の年間活動について、他
2015年 10月8日(木)	第2回幹事会 議題：前回幹事会及び平成27年度理事会・総会等のご報告、平成27年度の活動について、他
2016年 6月22日(水)	第1回幹事会 議題：平成28年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会について、平成28年度の年間活動について、他
2016年 9月13日(火)	第2回幹事会 議題：前回幹事会及び平成28年度理事会・総会等のご報告、平成28年度の活動について、他
2017年 1月20日(金)	第3回幹事会（メール審議） 議題：第16回全体会合の開催について、情報発信事業強化に係る契約更新について
2017年 5月30日(火)	第1回幹事会 議題：平成29年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会について、平成29年度の年間活動の検討、他
2017年 10月18日(水)	第2回幹事会 議題：前回幹事会及び平成29年度理事会・総会等のご報告、アンケート結果の報告、平成29年度の活動について、他
2017年 12月15日(金)	第3回幹事会（メール審議） 議題：第18回全体会合の開催について
2018年 6月4日(月)	第1回幹事会 議題：平成30年度第1回及び第2回通常理事会／第1回通常総会、全体会合、懇親会について、平成30年度の年間活動の検討、他

開催日	内 容
2018年 11月13日(火)	第2回幹事会（メール審議） 議題：第20回全体会合の開催要領案について（ご相談）、第20回全体会合の開催日程について（ご相談）、幹事交代について（ご報告）
2019年 3月29日(金)	第3回幹事会 議題：2018年度事業報告(案)および決算見込について、2019年度事業計画(案)および収支予算(案)について、海洋資源・産業ラウンドテーブル 設立10周年記念式典(案)について、他
2019年 6月14日(金)	第1回幹事会 議題：2019年度第1回通常理事会／第1回通常総会、全体会合、懇親会について、2019年度の年間活動の検討、10周年記念事業について、他
2019年 10月17日(木)	第2回幹事会 議題：2019年度の活動状況報告と今後の活動予定について、10周年記念事業について、他

2. 全体会合等

(1) 全体会合・懇親会

開催日（場所）	内 容
2010年 7月29日(木) (JOGMEC 技術センター)	第2回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合（コア観察会） 1. コア観察会 2. 話題提供 ー海底熱水鉱床の開発に向けた取り組み状況 ー海底熱水鉱床採鉱システムの検討状況 ーメタンハイドレート研究開発状況 3. 施設見学 懇親会
2010年 10月28日(木) (JAMSTEC 東京事務所セミナー室)	第3回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 「海洋研究開発機構の海洋資源への新たな挑戦」ー沖縄熱水海底下生命圏掘削航海の成果報告ー 1. 新しい資源科学と地球像の創世ー海洋研究開発機構の新たな取り組みー ・・・JAMSTEC 理事 平 朝彦氏 2. 地球深部探査船「ちきゅう」の近況について ・・・JAMSTEC 地球深部探査センター長 東 垣氏 3. 沖縄熱水海底下生命圏掘削ー1航海の速報 ・・・深海・地殻内生物圏研究プログラムディレクター 高井 研氏
2010年 11月17日(水) (霞山会館)	第4回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 「内閣官房総合海洋政策本部事務局、文部科学省、国土交通省における深海底鉱物資源の探査・開発に関連する施策と取り組み状況」 (司会：海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 平 朝彦氏) ・・・内閣官房総合海洋政策本部事務局内閣参事官 神門 正雄氏 ・・・文部科学省研究開発局海洋地球課長 堀内 義規氏 ・・・国土交通省総合政策局海洋政策課長 米田 浩氏
2011年 4月26日(火) (霞山会館)	第5回海洋資源・産業ラウンドテーブル（※当初3月29日開催予定が震災のため繰延べ） 1. 今後の鉱業法制の在り方について ～平成23年度予算要求の概要～ ・・・資源エネルギー庁資源・燃料部政策課課長 加藤 庸之氏 2. 海底熱水鉱床開発計画にかかる第1期中間評価報告書ポイント及び新海洋資源調査船「白嶺」について ・・・資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課長 安永 裕幸氏
2011年 6月13日(月) (霞山会館)	第6回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 「環境保全の面からみた熱水鉱床の開発」 ・・・海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 白山 義久氏 交流会

開催日（場所）	内 容
2011 年 12 月 12 日(月) （東京大学駒場 リサーチキャン パス・総合研究実 験棟 An 棟 3F 大 会議室）	第 7 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 文部科学省・競争的研究資金「海洋資源の利用促進に向けた基盤ツール開発プログラム」からの 話題提供 1. 海底位置・地形の高精度計測技術の開発 ・・・・東京大学生産技術研究所教授 浅田 昭氏 2. マンガンクラストの定量的な調査技術の開発について ・・・・東京大学生産技術研究所助教 ソーントン・ブレア氏 3. 海底接地型高解像音波探査システムについて ・・・・東京大学大気海洋研究所教授 徳山 英一氏 4. 海底磁気探査及び電気・電磁探査について ・・・・早稲田大学環境資源工学科教授 斎藤 章氏
2013 年 3 月 22 日(金) （霞山会館）	第 8 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 第一部 「次期海洋基本計画における深海底鉱物資源関連部分について」 ・・・・内閣官房総合海洋政策本部事務局参事官 阿部 聡氏 第二部 「海底熱水鉱床開発計画第 1 期 5 年の成果報告」 1. ご挨拶 ・・・・資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課長 安永 裕幸氏 2. 全体概要 ・・・・JOGMEC 金属資源開発本部特命審議役 塩川 智氏 3. 資源量評価調査 -モデル鉱床で詳細資源量を把握- ・・・・JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長代理 柴崎 洋志氏 4. 採鉱技術 -沖縄海域で採掘試験に成功- ・・・・JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課 川井 隆宏氏 5. 選鉱製錬技術 -複雑鉱の選鉱プロセスを検討- ・・・・JOGMEC 金属環境事業部研究主幹 小林 幹男氏 6. 環境影響評価 -多様な生物群集と環境保全策- ・・・・JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課専門調査員 成田 光好氏 7. 海底熱水鉱床開発計画第 2 期取組の方向性 ・・・・JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長 岡本 信行氏
2013 年 6 月 24 日(月) （霞山会館）	第 9 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 「南鳥島海域のレアアース泥に関する勉強会の取組状況について」 ・・・・同勉強会座長／東京大学教授 山富 二郎氏
2014 年 12 月 8 日(月) （霞山会館）	第 10 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 大陸棚限界委員会を巡る課題 ・・・・大陸棚限界委員会委員、海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 浦辺 徹郎氏 2. SIP・次世代海洋資源調査技術における民間の役割 ・・・・(独)海洋開発研究機構海底資源研究開発センター長／次世代海洋資源調査技術 研究開発プロジェクト長 木川 栄一氏
2015 年 3 月 18 日(水) （霞山会館）	第 11 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 SIP 課題「次世代海洋資源調査技術（海のジバング計画）」における海洋資源調査産業の創出の取り組み ・・・・次世代海洋資源調査技術研究組合理事長／(株)地球科学総合研究所 常務取締役 河合 展夫氏

開催日 (場所)	内 容
2015 年 7 月 1 日(水) (霞山会館)	第 12 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 (講演は英語、同時通訳付き) 1. French initiatives for seafloor mineral resources exploration and exploitation ・ ・ ・ ・ Mr. Julian Denegre, Technip/French Maritime Cluster 2. DCNS' solutions for Deep Sea environmentally friendly activities ・ ・ ・ ・ Mr. Damien Demoor, DCNS 3. Deep-sea Mining and the MIDAS Project ・ ・ ・ ・ Mr. Phil Weaver, MIDAS Coordinator, Seascope Consultants Ltd 4. Assessing and monitoring the environmental impact of mineral mining: ・ ・ ・ ・ Technological developments at Ifremer ・ ・ ・ ・ Mr. Lenaick Menot, IFREMER ・ ・ ・ ・ Mr. Yve Henocque, IFREMER 懇親会
2016 年 2 月 29 日(月) (霞山会館)	第 13 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 海洋生態系を評価する ・ ・ ・ ・ (国研) 海洋研究開発機構海底資源研究開発センター 環境影響評価研究 グループリーダー 山本 啓之氏 2. ISA・環境ガイドラインの課題と今後の展望 ・ ・ ・ ・ (国研) 海洋研究開発機構海底資源研究開発センター 調査役 福島 朋彦氏
2016 年 7 月 8 日(金) (霞山会館)	第 14 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 欧米企業等による深海底鉱物資源の活動動向について ・ ・ ・ ・ 東海大学海洋学部 客員教授 渡辺 喜保氏 2. JAMSTEC・次世代海洋資源調査技術事業：海洋資源調査産業の市場規模の調査結果について ・ ・ ・ ・ 海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局長 中原 裕幸 3. JOGMEC・海底熱水鉱床採鉱技術開発等調査事業：主要欧米企業の海外技術動向調査結果 ・ ・ ・ ・ 海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局長 中原 裕幸 懇親会
2016 年 12 月 20 日(月) (霞が関ビル 35 階 東海大学校 友会館)	第 15 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 海上技術安全研究所における深海底資源開発に関する研究開発の取り組み ・ ・ ・ ・ (国研) 海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所海洋開発系 深海技術研究グループ上席研究員 中島 康晴氏 2. ROV による高効率海中システムの開発－音響ビデオカメラ高度化等－ ・ ・ ・ ・ (国研) 海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所新技術研究開発領域 計測・システム研究グループグループ長／海洋インフラ技術推進センター 副センター長(併任) 松本 さゆり氏 懇親会
2017 年 3 月 15 日(水) (霞山会館)	第 16 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 (JAMSTEC と共催) (講演は英語、同時通訳付き) 1. Current activities of the International Seabed Authority ・ ・ ・ ・ Mr. Michael Lodge, Secretary-General, International Seabed Authority 2. The fast moving context of deep seafloor exploration ・ ・ ・ ・ Mr. Yves Henocque, International Relations Officer and Maritime Policy and Governance Senior Adviser, IFREMER 3. The status quo of Japan for the sustainable development of deep-sea mineral resources ・ ・ ・ ・ 東京大学名誉教授／SIP-次世代海洋資源調査技術プログラムディレクター 浦辺 徹郎氏 4. Deep Seabed Minerals Development in the Pacific Islands Region ・ ・ ・ ・ Mr. Akuila Tawake, Secretariat of the Pacific Community 懇親会

開催日（場所）	内 容
2017年 7月7日(金) (霞山会館)	第17回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向：Underwater Mining Conference(韓国), Deep Sea Mining Summit(シンガポール)参加報告 ・・・・東海大学海洋学部 客員教授 渡辺 喜保氏 2. ISA における環境規則の策定動向：UBA/BGR/ISA International Workshop (ベルリン) 参加報告 ・・・・日本エヌ・ユー・エス(株) 環境管理ユニット上級コンサルタント 上田 真久氏 3. 「(JOGMEC 委託調査結果報告の抜粋) 海底熱水鉱床開発に関する我が国企業の参入可能性 アンケート調査結果の概要」 ・・・・海洋資源・産業ラウンドテーブル事務局長 中原 裕幸 懇親会
2018年 2月14日(水) (霞山会館)	第18回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 国際海底機構 (ISA) における探査規則、開発規則(案)やルールの策定状況 ・・・・JOGMEC 金属資源技術部特命調査役、ISA 法律・技術委員会委員 岡本 信行氏 2. 海底熱水鉱床開発に向けた取り組み～採鉱・揚鉱パイロット試験を終えて～ ・・・・JOGMEC 金属資源技術部海洋資源技術課 課長代理 山路 法宏氏 懇親会
2018年 7月6日(金) (霞山会館)	第19回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 海底熱水鉱床の音波探査技術について ・・・・株式会社地球科学総合研究所 研究開発部長 浅川 栄一氏 2. 自律歩行型海底採掘およびサンプリングシステムのスケールモデル試験について ・・・・東海大学海洋学部 客員教授 渡辺 喜保氏 3. 海洋鉱物資源開発基礎講座の概要および開催結果について ・・・・一般財団法人国際資源開発研修センター 事務局長 神門 正雄氏 懇親会
2019年 2月21日(木) (霞山会館)	第20回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 海洋エネルギー・鉱物資源開発計画の改定及び平成31年度関連予算案 ・・・・経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部政策課 燃料政策企画室長 向野 陽一郎氏 2. 海底熱水鉱床開発に関する総合評価結果の概要について ・・・・JOGMEC 金属資源技術部海洋資源技術課 課長代理 山路 法宏氏 3. 海底熱水鉱床の資源量調査の状況について ・・・・JOGMEC 金属資源技術部海洋資源調査課 門 泰之氏 懇親会
2019年 7月19日(金) (霞山会館)	第21回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 1. 沖合域における海洋保護区の設定について ・・・・環境省 自然環境局 自然環境計画課 室長 山本 麻衣氏 2. 中国の「深海底資源探査開発法」制定とその後の法整備 ・・・・東京海洋大学大学院 海洋政策文化学部門 准教授 中田 達也氏 3. 2019年度海底鉱物資源開発基礎講座 (JMEC・RT 共催事業) の開催のお知らせ ・・・・一般財団法人国際資源開発研修センター 事務局長 神門 正雄氏 懇親会

(2) 特別研究会等

開催日 (場所)	内 容
2012年 1月27日(金) (虎ノ門ツイン ビルディング西 棟 地下1階大会 議室)	「国際海底機構オダントン事務局長講演会」(主催: JOGMEC、共催: 海洋資源・産業ラウンドテーブル) 国際海底機構オダントン事務局長講演会 1. 開会挨拶: 上田 衛門氏 (JOGMEC・理事) 2. 基調講演: オダントン氏 (ISA 事務局長) 3. 基調講演: 資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課 4. 報告: 岡崎 正次氏 (深海資源開発株) 5. 報告: 岡本 信行氏 (JOGMEC) 6. ディスカッション
2012年 12月3日(月) (霞山会館)	第1回 技術情報交換サブテーブル 1. 「IT ソリューションの海底資源への適用」…株式会社NTT データ CCS 中島 亮氏 2. 「深海底鉱物資源開発における海洋土木技術の活用について」… ……五洋建設株式会社 植田 和哉氏 3. 「古河機械金属株の製品紹介」 ……古河ロックドリル株式会社 金子 勉氏 4. 「海中作業の事例: 磐城沖プラットフォーム撤去工事の概要」… ……新日鉄住金エンジニアリング株式会社 坂本 隆氏
2014年 1月28日(火) (霞山会館)	オダントン国際海底機構事務局長講演会・意見交換会 (主催: JOGMEC、海洋資源・産業ラウンドテーブル、後援: 経済産業省資源エネルギー庁、外務省) 1. 開会挨拶 ……JOGMEC 理事 上田 英之氏 2. 【基調講演】最近の深海底鉱物資源開発状況及びISA の取り組み ……国際海底機構 事務局長 ニー・アロティ・オダントン氏 3. 【基調講演】日本の海洋鉱物資源開発政策 ……経済産業省資源エネルギー庁 鉱物資源課長 萩原 崇弘氏 4. EIA 概念及び深海底鉱物資源における海洋生物多様性の保全戦略 ……独立行政法人海洋研究開発機構理事 白山 義久氏 5. 海底鉱物資源開発における JOGMEC の最近の取り組み ……JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長 岡本 信行氏 6. 意見交換会
2014年 3月7日(金) (丸の内カンフ ェレンススクエ アエムプラスグ ランド)	第2回技術情報交換サブテーブル 1. 「3000m 級 AUV 「Deep1」 - 海洋資源調査への活用 -」 ……深田サルベージ建設株式会社 大辻 由希氏 2. 「三井造船の水中機器」 ……三井造船株式会社 西田 泰憲氏 3. 「江戸っ子1号の開発とその成果について」 ……杉野ゴム化学工業所 杉野 行雄氏
2017年 3月1日(水) (駐日ノルウェ ー大使館内オー ロラ・ホール)	ノルウェー特別講演会 (主催: 駐日ノルウェー大使館、海洋資源・産業ラウンドテーブル) 1. Opening Remark …… RT 事務局およびノルウェー大使館 2. Presentation on Recent Activities on Deep Sea Mining in Japan …… RT 事務局長 3. Presentations from NTNU OCEANS …… ノルウェー-NTNU OCEANS 来日幹部3名 4. Discussion 5. Closing Remark Networking Buffet Lunch

開催日 (場所)	内 容
2017 年 7 月 19 日(水) (霞山会館)	Bauer 社(ドイツ)特別講演会 (主催：DSMA、海洋資源・産業ラウンドテーブル) <ドイツで当ラウンドテーブルに近い役割を果たし、同国の深海底資源開発を推進する産業団体である Deep Sea Mining Alliance (DSMA)との共催> (講演は英語、逐次通訳付き) 1. Brief overview on the DSMA (DSMA 活動概要の紹介) ・ ・ ・ ・ Leonhard Weixler (Executive Director, BAUER Maschinen GmbH) 2. BAUER Maritime Technologies (BAUER 社 海洋技術の紹介) ・ ・ ・ ・ Leonhard Weixler (Executive Director, BAUER Maschinen GmbH) Networking Buffet
2018 年 5 月 28 日(月) (神戸国際会議 場 501 号室)	ノルウェー・日本 海底資源開発技術に係る情報交換会 (神戸で開催の OCEANS/Techno-Ocean2018 に合わせて開催) 1. Presentation from Japan 1) Zipangu in the Ocean Program ・ ・ ・ ・ Prof. Tetsuro Urabe, Univ. of Tokyo 2) AUV Technologies ・ ・ ・ ・ Prof. Masakazu Arima, Osaka Prefecture Univ. 3) AUV Technologies ・ ・ ・ ・ Associate Prof. Toshihiro Maki, Univ. of Tokyo 4) Advanced Exploration Technology ・ ・ ・ ・ Dr. Eiichi Asakawa, JGI.Inc 5) Environment Issue on DSM ・ ・ ・ ・ Dr. Hiroyuki Yamamoto, JAMSTEC 6) Result of Lifting Test of SMS(TBD) ・ ・ ・ ・ Dr. Nobuyuki Okamoto, JOGMEC 2. Presentation from Norway 1) Introduction - Oil and gas technology used in other sectors (spin-off) in Norway ・ ・ ・ ・ Prof. Ingrid Schjølberg, Norwegian University of Science and Technology (NTNU) 2) Oil and Gas technology in exploration ・ ・ ・ ・ Prof. Børge Arntzen, Norwegian University of Science and Technology (NTNU) 3) Using Norwegian competence from oil and gas sub-sea operations towards the development of ocean mining operations ・ ・ ・ ・ Mr. Yoshinori Miura, Head of Maritime Technology and Research Japan, DNV GL - Maritime 4) Estimation of resources ・ ・ ・ ・ Associate Prof. Steinar Ellefmo, Norwegian University of Science and Technology (NTNU) 5) Solutions for current monitoring in the deep sea ・ ・ ・ ・ Mr. David Velasco, NORTEK 6) Kongsberg AUV Technology in Ocean Resource Exploration ・ ・ ・ ・ Mr. Alex Kern, International Sales Manager, Hydroid, Inc. and Mr. Rich Patterson, General Manager (Seaglider), Kongsberg Underwater Technology Inc. Ice-breaker Reception of OTO18 に合流
2018 年 9 月 28 日(金) (駐日ノルウェー 大使館内オー ロラ・ホール)	「Equinor 社との情報交換会」 (注：Equinor 社は旧 Statoil 社) 1. Short presentation on DSM activities of Equinor ・ ・ ・ ・ Ms. Henriette Undrum, VP Research and Technology 2. Presentations from Japanese side ・ ・ ・ ・ Prof. Yoshiyasu Watanabe, Tokai University Dr. Hiroyuki Yamamoto, JAMSTEC
2020 年 1 月 21 日(火) (霞が関ビル 35 階 東海大学 校友会館)	「海底鉱物資源開発の国際動向」(同時通訳付き) 1. Recent Activities of ISA and the Latest Trends of Global Deep Sea Mineral Resource Development ・ ・ ・ ・ Dr Nobuyuki Okamoto, Deputy Director General (Marine Geologist), JOGMEC 2. Cook Islands Seabed Minerals ・ ・ ・ ・ Honorable Mark Brown, Deputy Prime Minister Cook Islands 3. Polymetallic Nodules Development by GSR (Tentative) ・ ・ ・ ・ Mr. Alain Bernard, Above-mentioned and Dr. Kris Van Nijen, Above-mentioned Networking with tea and coffee

3. 調査・研究活動

年 月 日	内 容
2013年12月～ 2014年3月	「国内外における海底鉱物資源の動向調査」の委託（委託先：高知大学） 海底鉱物資源、中でも熱水鉱床、及びコバルトリッチクラストにおける国内外の技術動向及び開発事例について、文献・学術成果・インターネット等の公開資料に基づく調査を行いとりまとめる。
2015年12月～ 2016年2月	「深海底鉱物資源の探査・開発に関する概要調査」の委託（委託先：有限責任事業組合海洋教育研究所） 深海底鉱物資源開発に取り組んでいる欧米の企業・グループを対象に、その活動状況について、公開資料をベースに最新の動向を把握し、整理して取りまとめた。 調査対象：Nautilus Minerals Inc.（アメリカ）、Deep Sea Mining Working Group（フランス）、Blue Mining プロジェクト（EU）、DeepSea Mining Alliance（ドイツ）他
2016年 11月27日(日)～ 12月1日(木)	International & Offshore Deep Sea Mining Conference（ロンドン）に参加。 中原事務局長が“Recent Activities on Deep Sea Mining in Japan”と題するプレゼン（11/29）。
2016年 12月11日(日)～ 15日(木)	International Deep Sea Mining Conference（ベルリン）に参加。 2月の訪欧調査に向けた事前折衝をドイツのDSMA（Deep Sea Mining Alliance）幹部と行った。
2016年12月～ 2017年3月	「海外における深海底鉱物資源の研究動向のとりまとめ業務」の委託（委託先：有限責任事業組合海洋教育研究所） Asia Pacific Deep Sea Mining Conference（シンガポール）及びUnderwater Mining Conference（仁川）を視察、同学会で報告された海底鉱物資源の開発にかかわる技術及び環境影響評価についてとりまとめた。
2017年10月～ 2018年1月	「海外における深海底鉱物資源の研究動向のとりまとめ業務」の委託（委託先：システム工学研究所(株)） Asia Pacific Deep Sea Mining Conference シンガポール大会を視察し、同学会で報告された海底鉱物資源の開発にかかわる技術及び環境影響評価についてとりまとめた。
2018年 5月27日(日)～ 31日(木)	OTO'18（OCEANS'18 MTS/IEEE Kobe / Techno-Ocean 2018（神戸）参加視察
2018年 6月10日(日)～ 15日(金)	第28回 ISOPE（the International Society of Offshore and Polar Engineers）年次大会（札幌） Deep Sea Mining Session に参加視察
2018年 9月10日(月)～ 13日(木)	1. ノルウェーでの技術情報交換会（場所：ノルウェー科学技術大学（ノルウェー・トロンハイム）） 9月10日（月）＜ノルウェー側参加者：NTNU、DNV GL 社、Equior 社、RT 側参加者：5名＞ 2. UMC(Underwater Mining Conference)2018 参加視察（場所：ノルウェー・ベルゲン） 9月11日（火）～13日（木）
2018年 11月28日(水)～ 29日(木)	Asia-Pacific Deep Sea Mining Summit 2018 参加視察（シンガポール）
2019年 9月22日(日)～ 27日(金)	UMC(Underwater Mining Conference)2019 参加視察（中国・海南島）
2019年 10月27日(日)～ 11月2日(土)	OCEANS2019 参加視察（シアトル）
2019年 12月4日(水)～	「海外における深海底鉱物資源の研究動向のとりまとめ業務」の委託（委託先：有限責任事業組合海洋教育研究所）

年 月 日	内 容
5日(木)	Asia-Pacific Deep Sea Mining Summit 2019 を視察し、同学会で報告された海底鉱物資源の開発にかかわる政策、技術、および環境影響評価についてとりまとめた。

4. 冊子・レポート等刊行

年 月	内 容
2012年6月	国際海底機構 (ISA) の規則 (英和对訳・仮訳) の冊子刊行 (A5判) <ul style="list-style-type: none"> ・『深海底における多金属硫化物の概要調査及び探査に関する規則』 ・『深海底における多金属性団塊の概要調査及び探査に関する規則』 ・『深海底におけるコバルトリッチ鉄-マンガンクラストの概要調査及び探査に関する規則の草案』
2013年11月	葉室和親「米の深海底鉱物資源に関する取組の推移—マンガン団塊の開発の歴史的経緯の概括—」 小冊子刊行 ※『海洋産業研究会会報』第362号 Vol.44 No.4 2013年11月25日抜刷
2014年6月	ラウンドテーブル・レポート No.1 刊行 『深海底鉱物資源の動向—概論—』
2015年7月	国際海底機構 (ISA) の規則 (英和对訳・仮訳) の冊子刊行 『深海底における海洋鉱物の探査に起因して起こりうる環境影響の評価に関する契約者向け指針に係る勧告』
2016年6月	ラウンドテーブル・レポート No.2 刊行 『欧米企業等による深海底鉱物資源の活動状況について』
2017年6月	国際海底機構 (ISA) の規則 (英和对訳・仮訳、3分冊) の冊子第2版の刊行 (A5判) <ul style="list-style-type: none"> ・『深海底における多金属硫化物の概要調査及び探査に関する規則-海底熱水鉱床-』 ・『深海底における多金属性団塊の概要調査及び探査に関する規則-マンガン団塊-』 ・『深海底におけるコバルトリッチ鉄-マンガンクラストの概要調査及び探査に関する規則-コバルトリッチクラスト-』
2017年7月	ラウンドテーブル・レポート No.3 刊行 『国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向 UMC2016(韓国)、DSMS2016(シンガポール)、OTC2016(米国)参加報告』
2018年5月	ラウンドテーブル・レポート No.4 の刊行 『国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向 (II) Asia-Pacific Deep Sea Mining Summit 2017 (シンガポール) 参加報告』
2018年9月	ラウンドテーブル・レポート No.5 の刊行 『I. 我が国の深海底鉱物資源政策の最新動向 <ul style="list-style-type: none"> —第3期海洋基本計画における深海底資源の取り扱い —第2期 SIP 海洋課題「革新的深海資源調査技術」の概要 II. 最近の国際会議における深海底鉱物資源関連の発表資料 <ul style="list-style-type: none"> —ノルウェー・日本 海底資源開発技術に係る情報交換会 (神戸) —OCEANS'18 MTS/IEEE Kobe / Techno-Ocean 2018 (神戸) -ISOPE 2018 (札幌)』
2019年6月	ラウンドテーブル・レポート No.6 の刊行 『国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向 (III) Underwater Mining Conference 2018 (ノルウェー)・Asia-Pacific Deep Sea Mining Summit 2018 (シンガポール) 参加報告』

5. 人材育成研修

年 月 日	内 容
2018 年 ○座学： 6月7日(木)～ 11日(月) (JMEC 会議室)	海底鉱物資源開発基礎講座（一般財団法人国際資源開発研修センターと共催） 【6月7日（木）】 1 イントロダクション-1 ・「次世代海洋資源調査システムの開発」プロジェクト・・・浦辺徹郎（JMEC 顧問・東京大学名誉教授） ・海底熱水鉱床の地質・鉱床・・・浦辺徹郎（同上） 2 開発と環境保全、製錬リサイクル ・海底鉱物資源の開発と環境保全・・・福島朋彦（JAMSTEC 海底資源研究開発センター環境影響評価研究グループリーダー） ・海底熱水鉱床の製錬技術（不純物除去と取り扱い技術）・・・中村崇（東北大学名誉教授） 【6月8日（金）】 3 イントロダクション-2 ・海底鉱物資源を巡る国際状況と国際海底機構(ISA)・・・岡本信行（ISA 法律・技術委員会） ・JOGMEC の活動状況（熱水鉱床、コバルトリッチクラスト等）・・・栗原政臣（JOGMEC 金属資源技術部海洋資源調査課長） 4 探査技術（1） ・海底熱水鉱床の探査技術（音波探査を中心とした統合的調査）・・・浅川栄一（J-MARES 技術部長・(株)地球科学総合研究所研究開発部長） ・海底熱水鉱床の探査技術（電気探査を中心とした統合的調査）・・・原田陽夫（海洋調査協会 SIP 推進室・三井金属資源開発(株)常務取締役） 【6月11日（月）】 5 開発・採鉱技術 ・海底熱水鉱床の採鉱・揚鉱技術・・・山富二郎（東京大学名誉教授） 6 選鉱技術 ・海底熱水鉱床の選鉱技術・・・孫田裕美（ジオテクノス(株)技師長） 7 資源経済 ・海底鉱物資源開発の事業展望－陸上資源と比較して－・・・秋山義夫（JOGMEC 金属資源技術部首席研究員） 8 まとめ ・海底鉱物資源開発政策（資源需給、海洋資源開発を巡る法制度、最近の動向と施策等）・・・前場卓也（経済産業省鉱物資源課課長補佐） ○現地見学： 6月12日(火)～ 13日(水)
2019 年 ○座学： 10月7日(月)～ 9日(水) (JMEC 会議室)	海底鉱物資源開発基礎講座（一般財団法人国際資源開発研修センターと共催） 【10月7日（月）】 0 ガイダンス・・・事務局 1 イントロダクション ・海底鉱物資源開発政策（海洋資源開発を巡る動向、最新の施策等）・・・伊藤裕美（経済産業省鉱物資源課長補佐） ・海底鉱物資源を巡る国際状況と国際海底機構・・・岡本信行（JOGMEC 金属資源技術部 担当審議役、ISA 法律・技術委員（併）神戸大学特命教授） ・SIP「次世代海洋資源調査技術」による統合海洋資源調査システムの有用性・・・浦辺徹郎（JMEC 顧問・東京大学名誉教授） 2 地質・鉱床等 ・海底熱水鉱床の特性、地質及び開発・・・浦辺徹郎（同上）

年 月 日	内 容
	<p>【10月8日(火)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底鉱物資源に係る JOGMEC の活動状況 (海底熱水鉱床、コバルトリッチクラスト等)・・・栗原 政臣 (JOGMEC 金属資源技術部海洋資源調査課長) <p>3 探査・開発・採鉱技術 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底熱水鉱床の探査技術 (音波探査を中心とした統合的調査・・・浅川栄一 (J-MARES 新事業部長・(株)地球科学総合研究所研究開発部長) ・海底熱水鉱床の探査技術 (電気探査を中心とした統合的調査)・・・原田陽夫 (海洋調査協会 SIP 推進室・三井金属資源開発(株)常務取締役) ・海底熱水鉱床の採鉱・揚鉱技術・・・山富二郎 (東京大学名誉教授) <p>【10月9日(水)】</p> <p>4 環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発と環境保全・・・福島明彦 (JAMSTEC 海洋生物環境影響研究センター 海洋環境影響評価研究グループリーダー) <p>5 選鉱技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底鉱物資源の選鉱技術・・・土肥直之 (ジオテクノス(株)総務部営業企画室室長) <p>6 製錬技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底鉱物資源の精錬技術・・・中村崇 (東北大学名誉教授) <p>7 資源経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底鉱物資源開発の経済性総合評価・・・秋山義夫 (JOGMEC 金属資源技術部主席研究員) <p>○現地見学： 10月10日(木)～ 11日(金)</p> <p>○現地見学 【10月10日(木)】：東邦亜鉛(株)安中製錬所 (群馬県)、古河機械金属(株)足尾事業所 (栃木県) 【10月11日(金)】：JAMSTEC 横須賀本部 (神奈川県)、油壺巡検ツアー (神奈川県)</p>

6. 見学会

年 月 日	内 容
2010年 3月12日(金)	第1回見学会：三次元物理探査船「資源」内覧会参加 (千葉港：王子物流(株)船橋岸壁)、 参加人数：役員・幹事を中心に約15名
2010年 3月24日(水)	第2回見学会：深海底鉱物資源探査専用船「第2白嶺丸」視察会 (場所：JOGMEC 船橋基地) 参加人数：約40名
2010年 5月11日(火)	第3回見学会：地球深部探査船「ちきゅう」見学会 (場所：三菱重工業 (株) 横浜製作所本牧工場) 参加人数：約60名
2010年 6月3日(木)	第4回見学会：地球深部探査船「ちきゅう」第二次見学会 (場所：三菱重工業 (株) 横浜製作所本牧工場) 参加人数：約35名
2011年 11月28日(月)～ 29日(火)	第5回見学会：秋田製錬(株)・秋田大学鉱業博物館への幹事会による下見会 (場所：秋田県秋田市) 参加人数：5名
2011年 12月12日(月)	第6回見学会：東京大学生産技術研究所・浅田研究室、浦研究室、福場研究室、巻研究室 参加人数：約40名
2012年 3月22日(月)	第7回見学会：海洋資源調査船「白嶺」のお披露目会への参加 (場所：東京港晴海埠頭) 参加人数：役員
2012年 3月26日(月)	第8回見学会：海洋資源調査船「白嶺」・三次元物理探査船「資源」内覧会 (場所：千葉港船橋岸壁) 参加人数：役員・監事・幹事を中心に約7名
2012年 9月18日(火)～ 19日(水)	第9回見学会：海洋資源調査船「白嶺」、三菱重工業 (株)・下関造船所、三井金属鉱業 (株) 彦島製錬所、 宇部興産 (株)・伊佐石灰石鉱山への視察会 参加人数：18 会員、約 30 名

年 月 日	内 容
2013年 10月22日(火)～ 23日(水)	第10回見学会：串木野国家石油備蓄基地及び住友金属鉱山(株)菱刈鉱山への視察会 参加参加人数：約20名
2014年 3月28日(金)	第11回見学会：海洋資源調査船「白嶺」の見学会（場所：王子物流(株)千葉支店保有岸壁） 参加人数：約30名
2014年 9月29日(月)～ 30日(火)	第12回見学会：高知大学・海洋コア総合研究センター、住友金属鉱山(株)東予工場、別子銅山記念館 参加人数：約20名
2015年 12月8日(火)～ 9日(水)	第13回見学会：秋田・エコシステム花岡及び八戸製錬所への見学会 参加人数：約15名
2016年 1月21日(木)	第14回見学会：深田サルベージ建設(株)・多目的作業船「POSEIDON-1」の見学会（場所：横須賀新港） 参加人数：約15名
2016年 6月23日(金)	第15回見学会：JAMSTEC「かいめい」見学会（場所：JAMSTEC 横須賀本部） 参加参加人数：14会員、27名
2016年 11月17日(月)	第16回見学会：武甲山・石灰石採掘現場の見学会（場所：菱光石灰工業(株)・宇根鉱山、武甲鉱業(株)・ 日高事業所、秩父太平洋セメント(株)・三輪鉱山） 参加参加人数：8会員、9名
2017年 11月21日(火)	第17回見学会：海洋資源調査船「白嶺」および三菱重工下関造船所見学会 参加人数：10会員、15名
2018年 10月2日(火)	第18回見学会（MTS 日本支部との合同見学会）：地球深部探査船「ちきゅう」見学会（場所：静岡県 清水港 興津第2埠頭） 参加人数：7会員、9名
2019年 5月14日(火)	第19回見学会：海洋資源調査船「白嶺」見学会（場所：王子物流(株)千葉支店保有岸壁） 参加人数：16会員、28名

7. 広報・情報発信活動

年 月 日	内 容
2010年	
1月	「深海資源ニュース」1月号「海洋資源・産業ラウンドテーブルの設立について」を掲載
4月7日(水)	広報担当幹事打合せ会（場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室） 議題：①ホームページの開設について、②他の広報活動について、③その他
4月	Techno-Ocean News No.37 「海洋資源・産業ラウンドテーブルの設立について」を掲載
4月27日(火)	会員に対し JOGMEC 新海洋資源調査船の名称について意見募集
4月30日(金)	海洋資源・産業ラウンドテーブル ホームページ開設 (http://www.oceanmining-roundtable.com/)
5月	「鉱山」5月号 「海洋資源・産業ラウンドテーブルのご紹介」を掲載
2012年	
1月5日(木)	Ocean Newsletter 第274号 「深海底の豊かな鉱物資源の開発を目指して」を掲載
	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 (1月11日(水)、3月13日(火)、8月22日(水)、10月30日(火)、11月14日(水))
3月13日(火)	海洋資源・産業ラウンドテーブル ホームページ内に会員専用 Web サイトを開設
2013年	
	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 (1月18日(金)、2月4日(月)、5月24日(金)、9月18日(水))

年 月 日	内 容
2014年	
	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 (6月18日(水)、9月16日(火))
2015年	
	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 (1月16日(金)、7月31日(金)Vol.13、11月25日(水)Vol.14) <7/31号からVolナンバーを付した>
2016年	
1月27日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員おしらせ vol.15」の配信
9月20日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.1」の配信に着手 <これまでの不定期配信とナンバリングを改善して、新しいネーミングと月一回配信体制へ移行>
10月14日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.2」の配信
11月18日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.3」の配信
12月16日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.4」の配信
2017年	
1月17日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.5」の配信
2月24日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.6」の配信
3月28日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.7」の配信
4月21日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.8」の配信
5月23日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.9」の配信
6月21日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.10」の配信
7月25日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.11」の配信
8月22日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.12」の配信
9月25日(月)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.13」の配信
9月26日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース 号外」の配信
10月27日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.14」の配信
11月24日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.15」の配信
12月27日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.16」の配信
2018年	
1月26日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.17」の配信
2月26日(月)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.18」の配信
3月29日(木)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.19」の配信
4月27日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.20」の配信
5月29日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.21」の配信
6月27日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.22」の配信
7月27日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.23」の配信
8月31日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.24」の配信
9月28日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.25」の配信
10月30日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.26」の配信
11月30日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.27」の配信
12月11日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース 号外」の配信
12月26日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.28」の配信
2019年	
1月31日(木)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.29」の配信
3月1日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.30」の配信
3月29日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.31」の配信

年 月 日	内 容
4月26日(金) [2019年度配 信分より主内容 を右欄に掲載]	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.32」の配信 《一般情報》 ・ ISA、法律・技術委員会が開発規則草案を公表 ・ Nautilus Minerals 社、トロント証券取引所から株式の上場廃止を宣告 ・ 日本郵船、物理探査事業へ本格参入、他計 8 件 《ラウンドテーブル関係情報》 計 2 件
5月30日(木)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.33」の配信 《一般情報》 ・ 海上保安庁と JAMSTEC が海洋研究発展のための協定を締結 ・ ISA、「マイニングコードの基準とガイドラインの開発」の WS 開催 ・ 中国の ROV「海竜Ⅲ」、南西インド洋で潜水任務に成功、他計 6 件 《ラウンドテーブル関係情報》 ・ 5月14日(火)、海洋資源調査船「白嶺」見学会を開催、他計 2 件
7月5日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.34」の配信 《一般情報》 ・ 6月25日、JOGMEC「平成30年度海洋鉱物資源事業調査成果」開催 ・ Shell Ocean Discovery XPRIZE、日本の Team KUROSHIO 準優勝 ・ DeepGreen 社と Allseas グループ、戦略的パートナーシップ締結、他計 8 件 《ラウンドテーブル関係情報》 計 2 件
8月6日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.35」の配信 《一般情報》 ・ SIP 2、深海底環境を活用した調査・試験を公募（〆切：9/19） ・ いであ（株）、ホバリング型 AUV を G20 大阪サミットで展示、他計 7 件 《ラウンドテーブル関係情報》 ・ 7月19日(金)、2019年度理事会・総会・全体会合・懇親会 開催報告 ・ 「国際会議等への参加支援制度」のご案内、他計 4 件
9月11日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.36」の配信 《一般情報》 ・ ISA 理事会、開発規則案に焦点を当てて開催 ・ ISA25周年記念特別セッション開催、深海研究優秀賞授与および DeepDate データベース立ち上げ ・ DORD、ISA の研修プログラムを終了、他計 10 件 《ラウンドテーブル関係情報》 ・ 2019 年度会費請求書発送のお知らせ、他計 4 件
10月3日(木)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.37」の配信 《一般情報》 ・ JOGMEC、DORD 等、ISA との探査契約に基づく研修プログラムの受講生募集 ・ ノルウェー政府、ノルウェー海北西の深海で新たな海底熱水鉱床を発見、他計 7 件 《ラウンドテーブル関係情報》 計 2 件
11月8日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.38」の配信 《一般情報》 ・ ISA、探査契約者との第3回年次会議を開催@中国 ・ 北京パイオニアハイテク開発会社が西太平洋でのマンガン団塊探査契約を ISA と締結 ・ JOGMEC、新しい資源探査船「たんさ」の就航記念式を催行、他計 8 件 《ラウンドテーブル関係情報》 ・ 10月7日(月)～10月11日(金)、海底鉱物資源開発基礎講座を JMEC と共催報告、他計 4 件

年 月 日	内 容
12月11日(水)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.39」の配信 《一般情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISA、中国と共同訓練・研究センター設立のための覚書締結 ・JAMSTEC、海底資源開発での環境影響評価に音の活用提案 ・産総研、塊状のメタンハイドレート強度・剛性の測定を世界初成功、他計7件 <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月18日(水)、RT 創立10周年記念パーティ開催 ・1月21日(火)、特別研究会開催予定（講師：JOGMEC 岡本氏、GSR 社 Bernard 氏、Nijen 氏）、他計3件
2019年	
1月16日(木)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.40」の配信 《一般情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISA、設立25周年記念の国際会議を開催@キングストン ・千葉工業大学他、南鳥島周辺のマンガンノジュールの広域分布を可視化、他計7件 <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月18日(水)、RT 創立10周年記念パーティ 開催報告、他計3件
2月7日(金)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.41」の配信 《一般情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧州海域に賦存するメタンハイドレートをマッピング化 ・Ocean Infinity 社、NOAA と深海自律型技術の開発のための協力協定を締結 ・岡山大・海技研、AUV と海底ステーションの自動ドッキングに成功、他計6件 <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月21日(火)、「特別研究会」開催報告 ・7月7日(火)、2020年度理事会・総会・懇親会を開催予定（予告）、他計3件
3月11日(水)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.42」の配信 《一般情報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISA、理事会開催（2/17～21） ・JOGMEC 公募：令和2年度コバルトリッチクラスト国際鉱区等における環境調査業務 ・Allseas 社、超深海掘削船を取得し、深海底マンガン団塊採鉱母船へ改造—DeepGreen Metals 社と共同事業、2021年央にパイロット採鉱試験へ—、他計9件 <p>《ラウンドテーブル関係情報》 計2件</p>

全体会合、特別研究会、見学会、人材育成活動などの行事や、メールニュース、調査研究活動の成果としての冊子や「ラウンドテーブル・レポート」等は、会員限定のものでありますので、ご了承ください。

海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局
 （一般社団法人海洋産業研究会内）
 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-19-4 難波ビル7階
 Tel：03-3581-8777、Fax：03-3581-8787
 e-mail アドレス：contact@oceanmining-roundtable.com
 Website：https://www.oceanmining-roundtable.com